

令和5年度 全国学力・学習状況調査結果について

1 実施日 令和5年 4月18日 (火)

2 調査対象 第3学年生徒20名

3 調査内容

(1) 教科に関する調査 (国語、数学、英語)

- ① 身につけておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等
- ② 知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力等

(2) 生徒質問紙調査 (学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査)

4 調査結果

(1) 教科に関する調査

国語は、全国平均を下回りました。
数学は、全国平均を下回りました。
英語は、全国平均を下回りました。

(2) 生徒質問紙調査

成果が見られた項目

- 家で自分で計画を立てて勉強をしていますか。(学校の授業の予習や復習を含む)
- 学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか。

課題が見られた項目

- 自分と違う意見について考えるのは楽しいと思えますか。
- 英語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思えますか。

5 学力向上の取り組み

今回の調査結果では、得られた情報を正しく説明する問題に課題が見られました。本校では今後、次の2点について重点的に取り組んでいきます。

- ・ 多様な課題に対して実際の行動を通して解決し成果を得ることができる授業の展開を工夫する。
- ・ 学習したことを自分の言葉でまとめる場を多く設定する。

6 保護者の皆様へ

生徒の学習環境・生活環境づくりについて、次の点で家庭や地域の方々のご協力をお願いします。

- 家庭学習について
 - ・ フォーサイト手帳等を活用して計画的に取り組んでいる家庭学習の質を向上させるため、授業で分かった点やよく分からなかった点の見直しをする時間を十分に確保する。
- 読書について
 - ・ 図書館を積極的に活用する習慣を生かし、新聞等を活用しながら自分の考えの幅を広げるために、日頃から幅広い分野の本に触れる多読の習慣づくりをする。
- 地域行事等への参加
 - ・ 地域や社会をよくするために積極的に行動を起こしたいと考えている生徒の意欲を、実際に地域の行事に参加できる実践力へつなげる働きかけを行う。